



発行者
大曲商工会議所青年部
大仙市大曲通町 1-13
TEL62-1262
編集・発行
総務広報委員会

「20周年事業を終えて」

20周年実行副委員長

伊藤 俊也



小西20周年実行委員長の
もと、準備、会議を幾度となく
繰り返しメンバー全員一丸と
なって取り組んだ周年事業。2
0周年記念事業では、祝賀会を

担当させていただきました。
小西実行委員長の方針に近づ
けるべく、部会を始め、多くの
皆様のご協力をいただき、お祭
りのような雰囲気、内容盛り
だくさんの祝賀会が実現でき
ましたことに、感謝申し上げます。
予算や、タイムスケジュール
の面では、きついところもあ
ったとは思いますが、無事終え
ることができ、ほっとしました。



今回、特に感じたことは、青年
部のメンバーが、それぞれプロ
フェッショナルとして、青年部
事業に本業を活用できる機会
が多い組織であるということ
です。研修や交流だけではない、
商工会議所青年部の大きな力
を感じる機会となりました。そ
の一員として、これからも皆さ
んとともに活動してゆきたい
と思います。



「若手後継者等育成事業

研修交流委員長

高畑 祐太

講習会」



7月14日（金）大曲商工会議所
青年部による若手後継者等育成事
業講習会が開催されました。今回
は講師に株式会社地方のミカタ取
締役の伊藤豪さんを講師にお迎え
し、「悩める秋田、立ちすくむワカ
モノ」超少子高齢化における若者
に対し納得感あるキャリア形成を
導くには」という演題で講演を
していただきました。伊藤さんは
大仙市南外の出身で現在東京で地
方からの就活生支援として就活シ
ェアハウスや就活カフェという事
業を行っています。秋田出身の就
活生とも多くかかわっており、個

人的に親交もあつたことから講演を依頼しました。秋田を含めた地方の就活生は何を求めているのか、そしてなぜ秋田を離れてしまうのかという若者のリアルな意見を集約してもらい、伊藤さん自身も秋田を離れているからこそ見えてくる地元への思いも交えながら、人口減少が叫ばれる中、若者が地域に根付くにはどうすればよいのかについて講演をいただきました。



ゲストスピーカーとして秋田大学4年の阿部蓮さんにも登壇いただき、実際どのように就職活動を行ったのかを具体的に話していただきました。伊藤さんからは学生のインターンシップと農業体験や大曲の花火を結びつけた事例の提案があり、講演後に行われた懇親会

では青年部員と意見の交換が交わされました。今回の伊藤さんの講演が、青年部員それぞれの事業や青年部活動に少しでも実りあるものになれば幸いです。

「おれデビュー戦」

研修交流委員会委員

橋田 雄平



私、2017年8月3日（水）に入籍しました。

その後、順調に準備が進み、2017年9月16日（土）に山の

手ホテルにて結婚式・披露宴を行いました。

「おめでとう」「おめでとう」

ありがとうございます！ありがとうございます！

皆様から沢山のお祝いの言葉を頂き、調子に乗っている新婚ホヤホヤの雄平です。

今後も沢山可愛がって下さい。

そんなホヤホヤはバスケットが好きで今も社会人クラブで続けていきます。



今年、2017年8月20日（日）に開催されました大曲夏祭りのイベントで、私の苦手なフリースロー大会が開催されました。わっしょいわっしょいwww 初めて大曲夏祭りイベントでフリースロー大会をやる事について、委員会で何度も作戦会議を重ねて、本番を迎えました。当日、30℃を越える青い空でした。朝から大曲夏祭りは沢山のPeopleで賑やかでした。ガヤガヤ

私はフリースロー大会って人集まるのかなあ、たかがフリースローで盛り上がるのかなあくと不安に思っていました。

時が来ました。おおおおおおお魂が震えました。いざ本番スタート。行列に並んでいたPeopleが番号札を渡され早く打ちたくてうずう

ずしていました。

さっそく順番に1番の人が呼ばれ、ビッキーからボールを受け、商工会青年部若手エースである高畑祐太君によりマイクでシュート打つ掛け声が始まりました。

「ゴーゴーハピネット」

「ゴーゴーハピネット」

とフリースローに関わってる青年部の掛け声も足して会場を盛り上げていきました。



フリースローを打つ選手は上手すぎる。皆シュートを決める。観客がその人だけを注目する中で、この大曲の商店街のど真ん中でのプ

レッシュャーを感じてないのか。みんな精神がタフ過ぎる。

私は見習わなきゃと思いました。フリースローをどンドンやっつけて内に、自然とギヤラリーの「pop」も掛け声を出すようになり会場は大盛り上がりでした。

来年はフリースローと言わず、少し変化してフリースロービンゴという企画が出来るように、そしてもっと大曲を盛り上げられるように自分たちYEGメンバーも感動出来る様にしていきます!!
最後に夏祭りイベントに足を運んでくれた方々また来年も会いましょう。
本当にありがとうございます。

『経験値が上がったお話を、

この世はでっかい宝島だなとい

うお話』

花火大会運営副委員長

古谷 里美

今年の夏秋の大曲の花火に携わっての原稿を書いてくださいとお願いをされ、『あ、いいですよ』と

安請け合い。いざ書こうとするものの、記憶が飛ぶほどのドラマチックアドベンチャーワールドな経験を見せていただいたもので、さうの、どうしよう。困ったな...というのが正直なところだ。

青年部に入ってからまだ2年しか活動していない私が、今年度より花火大会運営委員会の副委員長という大役を仰せつかり、今年の春の章から本格的に花火の現場に立たせていただきました。そもそも花火の現場ってどんな感じなんだろうか?と何も知らない私は、これから起こる事に関して皆目見当もつかないまま緊張1割ワクワク9割で意気揚々と初現場に向かうのでした。

春の花火で現場の『こなれ感』

がでた私ですが、夏の花火は、大仙市にとっても我々青年部にとっても本番の日です。本番に弱い私。いつしか気持ちは不安8割緊張2割となっていました。さらに、多くの被害がでた大雨。なんとか開催しようと思ってもみんな必死で頑張りました。なのに私の気持ちは、こんなにみんな必死になったのに私がへましたらどうしよう...と、

当日の朝は不安ゲージが振り切り10割超え。たくさんの仲間や先輩たちに助けってもらいつつも、不安いっぱい緊張いっぱい当日の事はほとんど記憶にございません。大事な事なのでもう一度言います。記憶にございません。



そしてあれよあれよという間に、秋の章。夏とはまた違った状況での参加でした。ご近所の方々からの激励や、遠方から楽しみにいらつしやったご家族。ちよつとしたありがたいご指摘。夏の時はどうだったか?と思い出そうとしましたが、記憶にございません。



ただひとつ。今年一年の花火に参加して感じたことですが、一生懸命やれば未知だった分野の経験値は上がるし、私のまわりの素晴らしい人たちと協力したらなんだってできちゃうし、その成果を見てくれる人はたくさんいて、出合いもあって助けてもらって勉強もさせてもらって…そしたらもっと貪欲に経験値上げたくなるし、そう考えたら大曲の花火ってお宝の山じゃない？となるし、単純に『とてもよかったよ！』『また次も必ず来るね！』と言われるのが本当に嬉しくて、心の底から歴史

ある大曲の花火にずっとずっと携わっていきたいと思いました。つまりは、年中ある大曲の花火は、私にとって様々な経験値を上げてくれる『この世は（大曲の花火は）でっかい宝島』という事です。皆様、本当に本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。



「初めてのブロック大会に行つて」

総務広報副委員長

佐々木 敦史

9月2日の朝に五所川原ブロック大会に向けて、第二陣として大曲を出発

メンバーの車を分けて乗り合いで五所川原を目指しました
自分は広報委員会としてビデオカメラを任せられていて、出発から緊張していましたw

長い車での移動を終えて、目的地の五所川原ブロック大会会場に着くと風がものすごく強くて9月の頭だというのに肌寒かった

会場に着くと、会場の外には地元の名産品を販売するテントがいくつもあり、会場の中では物産展が開かれておりました

じぶんは汗かきなので、地元で作られた布でできたハンカチを買い店を見て回りました

物産展はかなりの盛況ぶりである年の大曲大会でも負けないくらい物産展やらないといけないなと思っていました

そうこうしているうちに、記念式典が始まりメインの仕事である広報活動です。下準備でカメラの位置を決めておいて正解でした
式典が始まり順調にビデオ撮影して、大曲YEGの来年度の大会PR、カメラを任せて参加しました



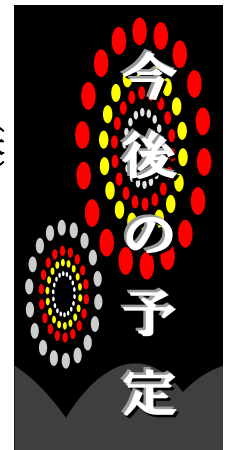
かねてからメンバーで練習していたおかげで大成功に終わりました
無事に式典が終わって、今度は大懇親会です

ここにも青森、五所川原の名物がずらりと並んでいました

食いしん坊の自分は目移りして、あたふたと会場内を回っていました。そのおかげかかなりおなかも満腹



になり自分はかなり満足でした
 大懇親会の後は、二次会に向かいま
 した
 二次会では、大曲YEGメンバーの
 ほかにも盛岡YEGの野坂さんも
 参加して夜遅くまで盛り上がりま
 した
 楽しい宴も一瞬で終わった感じで、
 自分の中での五所川原ブロック大
 会は終わりました。



3月1日(木)

総務委員会・総務広報部会
 (ブロック大会実行委員会)

3月3日(土)・4日(日)

第5回東北ブロックYEG
 フットサル大会

3月5日(月)

森の都仙台大会
 第4回全体会議
 (ブロック大会実行委員会)

3月6日(火)

第12回青年部三役・理事会

3月10日(土)

東北ブロックPR
 (宮城県大崎市古川にて)
 (平成29年度第6回役員
 会・平成30年度役員予定者
 会議並びに平成29年度第
 2臨時総会上)

3月20日(火)

大曲YEG 卒業式

毎週月曜日 22時〜22時30分

(再放送…土曜日20時)

大曲コミュニケーションFM「FMはなび」
 青年部 Presents

「YEGはLIVE(生)
 が好き」放送

9月7日(金)8日(土)・9日(日)

日本商工会議所青年部
 第37回東北ブロック大会
 秋田おおまがり大会

~~~~~

編集後記

年度末になってしまいました年度初発  
 行の青年部機関誌「奔流」。

ゴメンナサイ……

今回は昨年5月の20周年事業から1  
 0月の「大曲の花火」〜秋の章〜までの  
 期間でのレポートとなりました。

今となつては様々な思い出が浮かびま  
 す。さて！これから卒業シーズン真っ只  
 中！今回は卒業特集です！

次回もよろしくお願ひします！

(総務広報委員長)